



美ら島おきなわ文化祭 2022

令和4年10月22日(土)~11月27日(日) **37日間**

[美ら島おきなわ文化祭 2022 とは?]

第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭の統一名称です。全国的な規模による芸術文化の発表、共演、そして障がいのある人もない人もともに参加し、交流の輪を広げていく文化祭です。沖縄県では、令和4年の日本復帰50周年の節目に開催し、多様で豊かな沖縄文化を発信していきます。

[沖縄大会テーマ]

文化芸術の花 咲いわたり

沖縄の文化芸術が花開き世界に知れ渡り、多くの人がその美しさに感動してほしいという願いが込められています。

総合フェスティバル

開会式・閉会式、沖縄文化発信事業、シンポジウム、国際交流事業、障がい者交流事業など

分野別フェスティバル

各地域の独自の文化イベントのほか、民謡、オーケストラ、太鼓、華道、現代詩、きもの、川柳、大正琴、健康麻雀、囲碁、人形劇など

連携事業、応援事業を募集しています!

「美ら島おきなわ文化祭2022」を、県民を挙げて盛り上げていくために、相互に広報協力し、連携、応援をしていただける事業を募集しています。

- ・連携事業：沖縄県内の地方公共団体、外郭団体等が主催する事業
- ・応援事業：沖縄県内の企業、各種団体等が主催する事業

※詳しい内容や応募・申請方法は、公式ホームページをご覧ください。

[基本方針]

- ① **かかわる**
(県民一人ひとりが文化芸術の担い手)
- ② **ひろげる**
(多様性の尊重)
- ③ **つなぐ**
(文化芸術の継承)
- ④ **つたえる**
(琉球文化のルネサンス)

[国民文化祭]



観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野における施策と有機的に連携しつつ、地域の文化資源等の特色を生かした文化の祭典であり、各種の文化活動を全国規模で発表、共演、交流する場を提供するとともに、文化により生み出される様々な価値を文化の継承、発展及び創造に活用し、一層の我が国の芸術文化の振興への寄与を目的に開催

[全国障害者芸術・文化祭]

全ての障がい者の芸術及び文化活動への参加を通じて、障がい者の生活を豊かにするとともに、国民の障がいへの理解と認識を深め、障がい者の自立と社会参加の促進への寄与を目的に開催

第37回国民文化祭 第22回全国障害者芸術・文化祭

問い合わせ先

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37 沖縄県南部合同庁舎9階
美ら島おきなわ文化祭2022 沖縄県実行委員会事務局
(沖縄県文化観光スポーツ部 文化振興課 国民文化祭・障害者芸術文化祭準備室)
TEL:098-917-1108 FAX:098-867-4234

E-mail: kokubunsai@pref.okinawa.lg.jp [美ら島おきなわ文化祭](#)

公式HP・SNSで情報発信中



HP



facebook



twitter



Instagram

特別広報大使
「花笠マハエ」ちゃん



©OCVB